## 河川中上流部治水対策

河川中上流部のうち、近年、越水による家屋や公共施設の浸水実績があるなど、治水安全度の低い箇所において、上下流バランスに配慮しながら、現地の状況を踏まえた適切な治水安全度向上対策を、地域総合治水推進計画に位置づけた上で、5箇年の緊急対策として推進する。

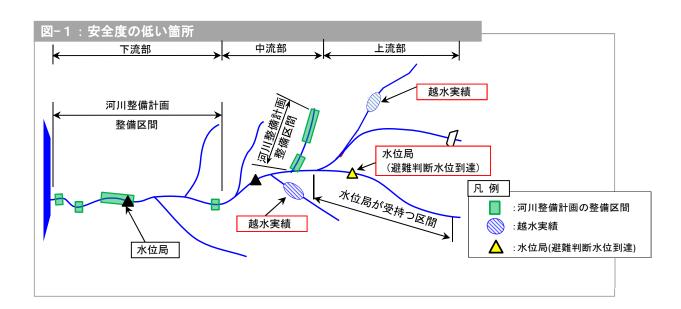
治水安全度向上対策 事業期間: H28~H32 年度

事業箇所:約50箇所

所要額 : 各年度約4億円 (総額約20億円)

## 1 安全度の低い箇所とは ※河川整備計画なし

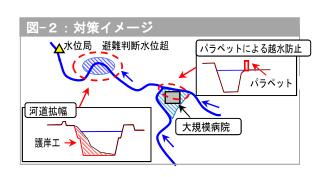
- (1) 家屋等 (病院や道路等公共施設を含む) で浸水実績がある箇所
- (2)水位局において避難判断水位を超えた実績のある箇所

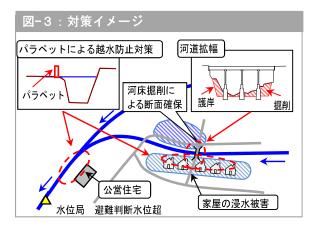


## 2 治水安全度向上対策

上下流バランスに配慮した即効的対策(原則として用地買収を伴わない)

- イ. 河道拡幅(河床掘削、護岸工、河道内樹木の伐採等)
- ロ. パラペットによる越水防止





## 【参考】 河川中上流部治水対策 実施箇所(検討予定箇所含む)

